

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

お ん ね な い

月刊 温根内 通信

—— 2025 年 9 月号 No.348

9 月 15 日（月）発行 ——



私に触らないで！

今年旺盛に咲いてくれたツリフネソウやキツリフネ。今は写真のような実をつけていますが、この膨らんだ実を指でつまむと、パチッと弾けて中から種子が飛び出します。子どもたちに教えると夢中になります。弾けた後に残る、バネのような構造。このバネで子孫をできるだけ遠くに分布させようとする工夫です。ここからついたツリフネソウ花言葉のひとつは「私に触らないで」。英名も Touch-me-not というそうです。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然（8/15～9/14） ☆☆☆



【ウメバチソウ】

ニシキギ科 梅鉢草

湿原の最後を飾る花。雄しべ雌しべの他に、「仮雄しべ」という玉状の黄色い粒が見えます。



【コガネギク】

キク科 黄金菊

ミズゴケ湿原では今が見頃。花の付き方にかなり個体差があります。別名ミヤマアキノキリンソウ。



【エゾリンドウ】

リンドウ科 蝦夷竜胆

ヨシの隙間でひっそりと咲いていました。紫色の花冠はわずかにしか開かず、開花日の判断に迷う種です。



【オオバセンキュウ】

セリ科 大葉川弓

セリ科植物の中では最終版に咲き、ハンノキ林の陰でいくつか見られます。大きいものは1mを超えます。



【サラシナショウマ】

キンボウゲ科 更科升麻

ブラシのような花が特徴的。近年ちらほらと温根内周辺で見られるようになってきました。



【キアゲハの幼虫】

アゲハチョウ科

セリ科の葉を食草とする幼虫。緑色で見つけにくいですが、トウヌマゼリの茎をよく探してみてください。

○表紙の写真 上：ツリフネソウの実 下：ツリフネソウの実の中身

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた野鳥（8/15～9/14） ☆☆☆

鳥たちにとっては巣立ちの時期。今年生まれた幼鳥の中には、まだ親鳥を追いかけている種もありますが、親離れして自分で餌を探している種もあります。また、カラ類などの留鳥は早くも違う種どうしで混群を形成し始めているようです。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸し出しております。気軽にお声がけください。



【ウグイス（幼鳥）】 夏鳥

ウグイス科 鶯

「ジャッ」という濁った声の主はウグイス。わずかに見えた姿は、お腹に黄色味を帯びた幼鳥でした。



【ゴジュウカラ】 留鳥

ゴジュウカラ科 五十雀

頭を逆さにして木の幹を移動できます。他の種の鳥と行動をとるようになります。



（北海道のエナガは亜種シマエナガ）

【エナガ】 留鳥

エナガ科 柄長

「チーチーチー」など仲間と鳴き合いながら群れで行動しています。うまく何かの幼虫を捕えたようです。

○温根内木道周辺で観察された花・鳥（8/15～9/14）

花（和名は五十音順）* 外来種	32	ケヤマウコギ	64	ヘラバヒメジョオン*	11	モズ
1 アキノウナギツカミ	33	ゲンノショウコ	65	ホザキシモツケ	12	ハシボソガラス
2 アメリカセンダングサ*	34	コガネギク	66	ホソバアカバナ	13	ハシブトガラス
3 イケマ	35	ゴキツル	67	ホソバイラクサ	14	ヒガラ
4 イヌタデ	36	コハコベ	68	ホソバノシバナ	15	ハシブトガラ
5 イヌトウバナ	37	サジオモダカ	69	ホソバノヨツバムグラ	16	シジュウカラ
6 ウド	38	サラシナショウマ	70	ミズ	17	ヒヨドリ
7 ウメバチソウ	39	サワギキョウ	71	ミソガワソウ	18	ウグイス
8 エゾイヌゴマ	40	シオガマギク	72	ミソソバ	19	エナガ
9 エゾイラクサ	41	シロツメクサ*	73	ミツバフウロ	20	センダイムシクイ
10 エゾオオヤマハコベ	42	ススキ	74	ミツバペンケイソウ	21	エゾムシクイ
11 エゾゴマナ	43	セイヨウノコギリソウ*	75	ミツモトソウ	22	コヨシキリ
12 エゾシロネ	44	セリ	76	ムカゴイラクサ	23	シマセンニュウ
13 エソトリカブト	45	タカアザミ	77	ムラサキツメクサ*	24	メジロ
14 エソナミキ	46	タニソバ	78	ヤナギタウコギ	25	ゴジュウカラ
15 エソミクリ	47	タヌキモ	79	ヤナギタンポポ	26	キバシリ
16 エソヤマアザミ	48	チシマオドリコソウ	80	ヤブマメ	27	クロツグミ
17 エゾリンドウ	49	チドリケマン	81	ヤマハギ	28	コサメビタキ
18 オオアワダチソウ*	50	ツリガネニンジン	82	ヤマハハコ	29	オオルリ
19 オオヌマハリイ	51	ツリフネソウ	83	ヨシ	30	ノゴマ
20 オオバコ	52	トウヌマゼリ	84	ヨブスマソウ	31	キビタキ
21 オオバセンキュウ	53	ドクゼリ	鳥（和名は日本鳥類目録第8版の順）		32	ノビタキ
22 オオヨモギ	54	ナガバノウナギツカミ	1	マガモ	33	キセキレイ
23 カタバミ	55	ナガボノシロワレモコウ	2	キジバト	34	ハクセキレイ
24 ガマ	56	ノブキ	3	アオバト	35	ビンズイ
25 カラハナソウ	57	ハッカ	4	クイナ	36	シメ
26 カラフトノダイオウ	58	ハナタデ	5	タンチョウ	37	イカル
27 キツリフネ	59	ハリコウガイゼキショウ	6	アオサギ	38	ベニマシコ
28 キンミズヒキ	60	ハンゴンソウ	7	トビ	39	カワラヒワ
29 クサフジ	61	ヒメムカシヨモギ*	8	ノスリ	40	アオジ
30 クサレタマ	62	ヒヨドリバナ	9	コゲラ	41	オオジュリン
31 クルマバナ	63	ヒロハヒルガオ	10	アカゲラ		

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事を開催しました ☆☆☆☆

○「夏休み!ザリガニウォッチング ～ウチダザリガニ編～」8月17日 参加者：16名

ウチダザリガニを中心とする外来生物の問題点を学び、実際に捕獲を体験するザリガニウォッチングを行いました。館内でのレクチャーでそもそも外来生物とは?などといったことから解説し、その後実際の生息場所へ出向き、いざ釣りを開始。開始5分を過ぎたころ、「何か掴んでる!」という声とともに最初の1尾を捕獲しました。この日は大人と子どもで20尾余りを釣り上げることができました。また、前日から仕掛けておいたかご罠には40尾以上のウチダザリガニが捕獲されていて、驚異的な繁殖力に参加者らは驚きを隠せませんでした。しかしその罠の中には在来種のウグイも2尾入っており、釧路湿原の豊かな水環境を垣間見ることもできました。



○「アイヌの人々が利用した植物」9月7日 参加者：16名 講師：奥田幸子（釧路アイヌ語の会）

アイヌの人々が利用した植物を観察して歩く恒例の本イベント。この日はあいにく小雨が降っていたため急遽、館内に講師の奥田氏からスライドショーでお話をしてもらいました。用意した写真に加え、魔除けに使われたイケマの根などの実物も参加者に見てもらいつつ、この近辺に生育する植物をどのようにアイヌが利用してきたかを教えていただきました。毒を持つコウライテンナンショウの塊茎は、毒の部分をうまくくり抜くと大変美味しいというお話には参加者は特に興味を引いていました。その後ビジターセンターの周囲を散策し、少し赤くなったチョウセンゴミシの実や、利尿剤に使われたというツリフネソウなどを観察しました。



○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎0154-65-2323

♪ザリガニウォッチング2 ～ニホンザリガニ編～

〔日時〕10月5日（日）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

湿原に生息している絶滅危惧種ニホンザリガニ。生息環境と近年の状況を学び、実際に探しに出かけましょう。

♪秋の紅葉を見に行こう

〔日時〕10月19日（日）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

紅葉の季節。鶴居軌道跡の樹木を中心に色づいた木々や実を見つけに行きましょう。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み☎015-487-3003

♪晩秋の湿原野鳥観察会

〔日時〕10月18日（土）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔集合場所〕シラルトロ自然情報館駐車場

～イベントポスター写真募集～

現在、来年度の自然ふれあいイベントのポスター用の写真を募集中です。見事採用された方には、「つるいむら湿原温泉ホテル」ペア宿泊券をプレゼント♪以下のサイトから応募できます。期限は10/31です。

<https://logoform.jp/f/U42IF>

主催：釧路湿原国立公園連絡協議会

.....
月刊 温根内通信 No.348

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ: <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

Facebook: 温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間: 9:00～17:00（11月～3月は16:00まで）

休館日: 毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料
.....